



一般社団法人 交通工学研究会

# 第3回 JSTEシンポジウム(愛媛)

JSTEシンポジウムは、交通工学研究会における各種委員会の講習会やセミナー、ミニシンポジウム、開催地およびスポンサー企業の企画を併せ持ち、一度に様々な体験が可能な、いわば交通工学のショーケース的な位置づけのイベントです。毎年12月頃に全国各地で巡回開催する計画となっており、第1回は福岡にて開催、第2回は札幌からオンラインにて開催しました。第3回となる今回は、愛媛での会場参加とオンライン参加を選択できる方法で開催予定です。

本シンポジウムは、交通工学に関わる最新の技術動向について情報を得ることができ、交通工学に携わる技術者や行政担当者のネットワークを拡げる格好の機会です。研究者のみならず、実務に携わる方々の参加を特に歓迎します。お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

## 令和の新しい目玉イベント 交通工学に関する最新技術・情報のショーケース

- ・ 交通工学研究会の各種委員会、開催地、スポンサー企業の企画セッションが一堂に集結!
- ・ 講習会、セミナー、シンポジウム等のイベントを一度に体験できます!
- ・ 業務でお悩みのことはありませんか? 交通工学の専門家・技術者と直接話をするのできるチャンスです。
- ・ 交通工学研究会発行の各種出版物のオンサイト販売も行います。

### 全体セッション 会長挨拶, 基調講演, 交通工学研究会活動紹介, 座談会「道路・交通におけるDXへの期待と実践」 若手技術発表セッション

<b>委員会・研究グループセッション</b>	<p>■ 平面交差の計画と設計 応用編 改訂に向けた展望と課題</p>	<p>■ ボトルネックの交通現象と交通容量に関する既往知見の収集整理からわかってきたこと</p>	<p>■ 交通事故リスクを活用した交通マネジメント</p>	<p>■ 道路利用者の安全、利便性を高める二段階横断施設の普及に向けて</p>	<p>■ 道路交通分野の技術者は、交通工学研究会からどのようなバックアップが得られるのか?</p>
<b>地元特別セッション</b>	<p>■ 地方都市における新しい道路交通施策のあり方</p>	<p>■ データ分析に裏打ちされた道路安全診断</p>	<p>■ さあ! はじめよう「ゾーン30プラス」</p>	<p>■ 日本のラウンドアバウト ~この10年の成長とこれから</p>	
<b>スポンサーセッション</b>	<p>■ 自動運転の社会実装を踏まえた今後の課題と留意点Part3 (株)オリエンタルコンサルタンツ</p>	<p>■ 建設コンサルタントが夢見る Innovation Tips (株)片平新日本技研</p>	<p>■ 次世代モビリティの社会実装に向けた課題と展望 (株)建設技術研究所</p>	<p>■ 地方都市における共生の仕組みによるMaaS (一社)システム科学研究所</p>	<p>■ スマートモビリティの今後の展開 (株)長大</p>
<b>スポンサー企業によるブース展示</b>	<p>■ 交通マネジメントへの画像処理技術の活用 (株)道路計画</p>	<p>■ データからみるこれからの自転車交通の可能性とあり方提言 (株)パシフィックコンサルタンツ(株)</p>	<p>■ 事例に学ぶ複合都市再生事業の円滑な進め方交通対策による支援 (株)福山コンサルタント</p>	<p>■ Maasの地域での展開手法 八千代エンジニアリング(株)</p>	<p><b>スポンサー企業による実務研究紹介セッション</b>                  ※12/2(木)のみ開催</p>

■ 日時：令和3年12月2日(木)～3日(金)

■ 会場：松山市総合コミュニティセンター(〒790-0012愛媛県松山市湊町7-5) <https://www.cul-spo.or.jp/comcen/>  
 ※会場参加とオンライン参加(Zoom)のハイブリッド開催を予定

■ 主催：一般社団法人 交通工学研究会

■ 後援：国土交通省、警察庁、一般社団法人 建設コンサルタンツ協会

●スポンサー企業(五十音順)

株式会社オリエンタルコンサルタンツ	交通インフラ総合コンサルタント 株式会社片平新日本技研 KAHARAHI & ENGINEERS INC.	建設技術研究所	一般社団法人 システム科学研究所
住友電気システムソリューション	株式会社 長大	株式会社 道路計画	株式会社 福山コンサルタント FUKUYAMA CONSULTANTS CO.,LTD
復建調査設計株式会社 FUKKEN CO.,LTD.	株式会社 芙蓉コンサルタンツ FUYO CONSULTANTS CO.,LTD	yec 八千代エンジニアリング株式会社	YON-C 四電技術コンサルタント

■参加費(税込)：当会 正会員 9,900 円、特別会員 12,100 円、非会員 15,400 円、学生無料

※交流会会費は、上記の参加費には含まれません。交流会会費は当日現金でお支払い下さい。

■プログラム ※プログラムは変更する場合があります。

詳細は、交通工学研究会ウェブサイトをご参照ください。

地元特別セッション

スポンサーセッション

委員会・研究グループセッション

会場	【第1会場】3F大会議室(240名)	【第2会場】2F第1・2会議室(72名)	【第3会場】2F第4・5会議室(72名)	【実務研究紹介セッション会場】 2F第3会議室(24名)
<b>&lt;第1日目&gt; 12月2日(木) ※9:30受付開始</b>				
10:00 ~ 11:30	<b>A-1</b> 地元特別セッション 「地方都市における新しい道路交通施策のあり方」 檜田 幸伸 (国土交通省 四国地方整備局 道路部)	<b>A-2</b> (株)長大 「スマートモビリティの今後の展開」 内海 泰輔 ((株)長大)		10:00~11:55 スポンサー企業
昼食休憩				
12:20 ~ 14:00	<b>全体セッション &lt;会場 3F大会議室(240名)&gt;</b> 12:20-12:25 会長挨拶 (交通工学研究会会長 名古屋大学大学院教授 中村英樹) 12:25-12:55 基調講演 (交通工学研究会前会長 千葉工業大学教授 赤羽弘和) 12:55-13:05 交通工学研究会の活動紹介 (研究委員長 (株)道路計画 野中康弘) 13:05-14:00 座談会 「道路・交通におけるDXへの期待と実践」			<b>【座談会】</b> 早稲田大学 佐々木 邦明 (オーガナイザー) 経済産業省 製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室長 福永茂和 株式会社セブンイレブン・ジャパン 執行役員 システム本部長 西村 出 NEXCO 東日本 管理事業本部 ITS 推進部長 松坂 敏博
休憩				
14:10 ~ 15:40	<b>B-1</b> 若手技術発表セッション 「道路交通分野におけるビッグデータやAIの活用について」 横地 和彦 (国土交通省 国土技術政策総合研究所)	<b>B-2</b> 八千代エンジニアリング(株) 「Maasの地域での展開手法」 藤田 光宏 (八千代エンジニアリング(株))	<b>B-3</b> 道路の交通容量とサービスの質に関する研究「ボトルネックの交通現象と交通容量に関する既往知見の収集整理からわかってきたこと」 下川 澄雄 (日本大学)	14:10~17:05 スポンサー企業
休憩				
15:50 ~ 17:20	<b>C-1</b> 若手技術発表セッション 「道路交通分野におけるビッグデータやAIの活用について」 横地 和彦 (国土交通省 国土技術政策総合研究所)	<b>C-2</b> (株)福山コンサルタント 「事例に学ぶ複合都市再生事業の円滑な進め方 (交通対策による支援) ~工事中交通マネジメントの事例比較と効果検証~」 渋谷 剛史 ((株)福山コンサルタント)	<b>C-3</b> (合同企画) 資格委員会・交通技術研究小委員会・交通工学ハンドブック改訂小委員会「道路交通分野の技術者は、交通工学研究会からどのようなバックアップが得られるのか?」 大口 敬 (東京大学)、岡田 良之 ((株)長大)	
休憩				
17:40 ~ 19:10	<b>※中止 交流会 &lt;第1会場&gt;</b>			
<b>&lt;第2日目&gt; 12月3日(金) ※9:00受付開始</b>				
9:30 ~ 11:00	<b>D-1</b> パシフィックコンサルタンツ(株) 「データからみるこれからの自転車交通の可能性とあり方提言」 栗栖 嵩 (パシフィックコンサルタンツ(株))	<b>D-2</b> 平面交差の計画・設計・制御の研究 「平面交差の計画と設計 応用編改訂に向けた展望と課題」 大口 敬 (東京大学)	<b>D-3</b> 道路安全診断小委員会 「データ分析に裏打ちされた道路安全診断」 赤羽 弘和 (千葉工業大学)	
休憩				
11:10 ~ 12:40	<b>E-1</b> (株)建設技術研究所 「次世代モビリティの社会実装に向けた課題と展望」 横山 憲 ((株)建設技術研究所)、土井 健司 (大阪大学)	<b>E-2</b> 二段階横断施設の適用性に関する研究 「道路利用者の安全、利便性を高める二段階横断施設の普及に向けて」 鈴木 弘司 (名古屋工業大学大学院)	<b>E-3</b> 交通事故リスクを活用した交通マネジメントに関する研究「交通事故リスクを活用した交通マネジメント」 吉井 稔雄 (愛媛大学)	
昼食休憩				
13:40 ~ 15:10	<b>F-1</b> (株)オリエンタルコンサルタンツ 「自動運転の社会実装を踏まえた今後の課題と留意点Part3」 神戸 信人 ((株)オリエンタルコンサルタンツ)、塩見 康博 (立命館大学)	<b>F-2</b> (株)片平新日本技研 「建設コンサルタントが夢見る Innovation Tips」 伊藤 亜生(中津原 勢司)関 地介、市川 昌 ((株)片平新日本技研)	<b>F-3</b> 生活道路に関する検討小委員会 さあ! はじめよう「ゾーン30プラス」 久保田 尚 (埼玉大学大学院)、寺内 義典 (国土大学)	
休憩				
15:20 ~ 16:50	<b>G-1</b> (株)道路計画 「交通マネジメントへの画像処理技術の活用」 深井 靖史 ((株)道路計画)	<b>G-2</b> (一社)システム科学研究所 「地方都市における共生の仕組みによるMaaS」 横田 美希 (オムロン・ソリアルソリューションズ(株))	<b>G-3</b> ラウンドアバウト技術指針出版小委員会 「日本のラウンドアバウト ~この10年の成長とこれから」 中村 英樹 (名古屋大学大学院)	

### ■申込み方法

申込みは、交通工学研究会ウェブサイトのイベント情報 (<http://www.jste.or.jp/Event/index.html>)

「第3回JSTEシンポジウム(愛媛)」の参加申込リンクからの事前申込をお願いします。

プログラム・開催方法の詳細やキャンセル、悪天候時の対応、その他注意事項などについては、今後交通工学研究会のウェブサイトにて、情報を随時更新して参りますのでご参照ください。

### ■新型コロナウイルス感染症対策

本シンポジウムは新型コロナウイルス感染防止に最大限配慮した上で実施いたします。参加の皆様にはご不便をおかけすることと存じますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



お問合せ： 一般社団法人 交通工学研究会

<http://www.jste.or.jp/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 Tel. 050-5507-7153 Fax: 03-6410-8718